

事業所名 グループホーム なごやか

作成日: 令和 3 年 10 月 11 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	34	災害時には利用者様の既往歴や服薬情報が必要不可欠であることから、非常時の持ち出し品のリストに加える必要がある。	災害時の支援情報として、利用者様の既往歴や服薬情報などを作成し、災害時に直ぐに持ち出せるようにする。	リストを作成し、全職員へ周知する。避難訓練の項目に入れて、災害時混乱している状況でも直ぐに持ち出せる体制を築く。	6ヶ月
2	10	コロナ対策で面会を制限せざるを得ない状況の中、家族様の安心を得られるよう、「なごやか通信」の発行回数や内容を見直す必要がある。	コロナ禍で、特に遠方の家族様は面会も困難な状況である為、2ヶ月に1回程の間隔で生活の様子を伝え家族様の安心を得られるように工夫する。	年1回発行している「なごやか通信」以外にも、普段の様子がわかるよう2ヶ月に1回程の間隔で請求書の送付と共に手紙や写真を同封し、家族様の安心を得られるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。